

**製品名: RAB7L1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM86100**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	23.2kDa

**抗原情報**

遺伝子名	RAB7L1
別名	Ras-related protein Rab-7L1, Rab-7-like protein 1, Ras-related protein Rab-29, RAB29, RAB7L1
遺伝子 ID	8934.0
SwissProt ID	O14966
免疫原	この RAB7L1 抗体は、ヒト RAB7L1 の組み換えタンパク質で免疫化されたマウスから生成されません。

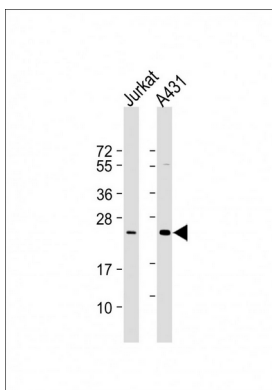
**背景**

小胞輸送における主要な調節因子である Rab GTPase。エンドソーム-トランスゴルジ体ネットワーク構造の完全性維持に必須。LRRK2 と共に、マンノース 6 リン酸受容体 (M6PR) などのタンパク質をリソソームとゴルジ体間でレトロマー依存的にリサイクルする逆行性輸送経路において役割を果たす。健常な中枢神経系 (CNS) における神経突起の形態を制御する。サルモネラ・エンテリカ血清型チフス (S.Typhi) 上皮細胞感染におけるチフス毒素輸送中間体の形成に関与する可能性がある。

## 研究分野

-

## 画像データ



全レーン：抗 RAB7L1 抗体 (1:1000 ~ 1:2000 希釈)